１００年の歴史と伝統をもつ

岸和田市立幼稚園

幼稚園ってどんなところ？

いろいろな遊びから、
考える力がつくよ！

地域の友達が
いっぱいできるよ！

３歳児保育も
しているよ！

地域の人とも
交流するよ！

ようちえんって

岸城・浜・朝陽・東光・旭
太田・天神山・修斉・東葛城
春木・大芝・大宮・城北
新条・八木北・八木・八木南
光明・常盤・山直北・城東
山直南・山滝

いいな！

小学校とも
つながって
いるよ！

働いていても大丈夫！
（預かり保育【ｱﾌﾀｰｽｸｰﾙ】は
午後６時まで）

ぴよちゃんひろば
（園庭開放）もしているよ！

編集・発行
岸和田市立幼稚園主任会　情報部

各園のホームページを
ご覧いただけます

遊んで学ぼう！

～ 幼稚園は学校教育のはじまり ～

初めて出会う学校です。

「幼稚園教育要領」を基に、各園が教育課程・指導計画を編成し、意図的・計画的に教育を行います。

遊びを通しての総合的な指導です。

「何だろう？」「やってみたい！」「楽しい！」「できた！」など幼児期に大切な、心情・意欲・態度を育てています。

公立幼稚園は、「遊び」を大切にしています。

知識や技能などを教え込むのではなく、遊びを通して、幼児自ら興味・関心をもって主体的に、感じ、考え、判断するなど、生きていくための基礎を育んでいます。

幼稚園教育は、『５つの領域』より編成され、相互に関連をもちながら「環境を通しての教育」を行っています。

心も体も精一杯動かして、体験を積み重ねることで、学びに必要な基盤（知識）が形成されています。

遊びを中心とした保育を通して

健　康
遊ぶことで体力がつく
基本的な生活習慣が身につく

表　現
感性が豊かになる
感じたことを表現する

人間関係
社会性・道徳性がつく
自分で考えて行動する

言　葉
相手にわかるように話す
相手の話を理解しようとする

環　境
思考力の基礎がつく
文字や数などに興味をもつ

信頼関係を基盤とした安定した生活

遊びには、いくつもの学びがひそんでいます！

その学びが、小学校以降の学習の土台となります。

豊かな心と健やかな体

学ぶ楽しさ・学習意欲

教科へのつながり

砂遊び

学びの芽生え

- 砂や水の特質を知る。
- 形や大きさに興味をもつ。
- 友達と協力や分担をしあう。
- 掘る、運ぶなど、体全体を使う。
- 良い事や悪い事に気付く。

水、運んでこようか？

意欲・体づくり

体育

手伝おうか？

協力・社会性

道徳

少し高くしたら
うまく水が流れるよ！

思考力・喜び

そろそろ、水流してみよう！

期待・人とのかかわり

生活科

色水遊び

社会

理科

だんだん、色が変わってきた！
どっちのほうが濃いかな？

比較・共有

抹茶みたい！

根気・気付き

ごしごし、しっかり手を使って草花をこすると、色がでてくるよ！

試行・手先の運動

学びの芽生え

- 草花をこすったりしぼったりして、色が出ることを知る。
- 自分なりに試したり、友達と比べたりする。
- 色の濃淡に気付いたり、混色を楽しんだりする。
- 水を足す、容器へ移すなど、量の感覚を身に付ける。

算数

お店屋さんごっこ

学びの芽生え

- いろいろな素材に親しみ、工夫する。
- イメージを膨らませて作る。
- 友達と言葉のやりとりをする。
- 文字や数に触れる。

図工

国語

次は、
ぼくにさせて！

順番・チャレンジ

５個ください！
いくらですか？

数への興味

いらっしゃい、
いらっしゃい！
たこ焼き、
いかがですか？

話す力・豊かな感性

マヨネーズ
かけますか？

工夫・表現

幼小連携～幼稚園と小学校はつながっています！～

岸和田市立幼稚園２３園全てが、小学校に併設しています。教師同士が教育内容を理解し合い、小学校へスムーズに移行できるようにしています(天神山幼・小のみ施設一体型幼小連携校がスタートしています)。幼稚園と小学校の間では、下記のようなことが行われ、小学校教育との滑らかな接続を図っています。

小学校教育

小学校との交流活動

併設している小学校との交流活動を多く実施することで、小学生へのあこがれや親しみをもち、入学への期待につながっています。

- 七夕交流
- 運動会
- 交通安全教室
- 音楽会
- 焼き芋パーティー
- 観劇
- おもちつき
- 授業体験　など

子どもまつり

避難訓練

遊びの様子

給食交流

幼・小教育の連携を考える委員会

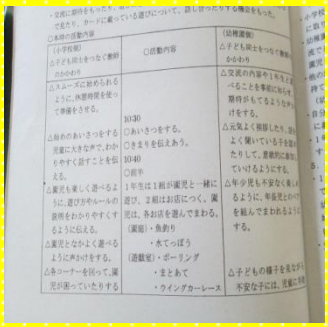
(各校園の代表者により運営)

〇幼稚園･小学校での『めざす子ども像』を明らかにして、連携の目的の明確化と交流の充実を図りながら一層の連携を深め、幼児と児童の健やかな成長を願っています。

〇幼稚園、小学校のそれぞれの教育内容を理解し、教育課程の円滑な移行を図っています。

小学校との合同指導案

幼稚園･小学校の職員同士で、交流活動の指導案の作成や意見交換をして、教育の連続性を重視しています。



幼稚園教育

地域とともに歩む幼稚園

「地域の子どもは地域で育てる」という地域力で、人と心が触れ合う体験をしています。地域の身近な人たちと関わり、地域の行事や文化に親しむとともに、自分たちの生活や遊びを豊かにしています。

未就園児との交流

高齢者との交流

中学生との交流

安心感

優しさ

地域とのつながり

温もり

地域の人との交流

地域めぐり

預かり保育（アフタースクール）

保育終了後も幼稚園で預かり、適切な教育的配慮のもと、家庭的な雰囲気を大切にしながら、思いをのびのびと出して遊べるように努めています。

午後６時まで利用できます！

★年利用・月利用・日利用での申し込みができます。
★長期休業中も利用できます。

ただいま！
何して遊ぼう
かな？

一緒に
遊ぼう！

Ｔｒｉｃｋ ｏｒ
Ｔｒｅａｔ！

ちょっと休息・・・

おやつ おいしいね

Ｑ．公立幼稚園はなぜ小学校の横にあるの？

Ａ．公立幼稚園は小学校に併設され、教育内容でつながっています！

岸和田市史によると、終戦後には日本教育の将来を見通し、岸和田市では、幼小一貫教育が重要な課題と考えられていました。そのために幼稚園を小学校に併設することで教師間も交流することができると考え、全小学校に幼稚園を併設するという方針が決まりました。岸和田市では終戦後から、幼小連携の大切さに気付いていたのです！！

こうして、公立幼稚園全園で、幼小の交流が盛んに行われるようになってきました。繰り返し交流することで、子どもたちも小学校の先生や施設に親しみをもつことができています。また、研修やカリキュラムの検討なども幼小の教師が一緒に行い、小学校入学時の段差を滑らかなものになるように考えています。

Ｑ．保育料はいくら？

Ａ．無料です。

諸費（材料費・行事費・ＰＴＡ会費など）として、月に 2,000 円～3,000 円程度必要です。

Ｑ．預かり保育は何時まで？

Ａ．希望する園児を、午後６時まで引き続き幼稚園でお預かりします。

夏休み、冬休み、春休み中も実施します。（午前８時半～午後６時）

アフタースクール利用料金は、下記の表の通りです。

利用方法	期　　間	午後４時半まで	午後６時まで
日利用	通常保育日	500 円	600 円
	長期休業日	800 円	900 円
年・月利用	下記以外の月	5,400 円	6,300 円
	７月	6,300 円	7,200 円
	８月	8,100 円	9,000 円

※就労等の認定を受けられた方は、後日、利用日数×450 円が返還されます。（支払額が上限です。）

Ｑ．何歳から入園できるの？

Ａ．３歳児からです。

平成 28 年度より、３歳児保育が始まりました。

（募集要項については、各園にお問い合わせください。）

Ｑ．遊びってなぜ大切？

Ａ．小学校以降の学習の基礎となる力が培われます。

様々な体験、遊びを通して、「なんだろう？」「やってみたい！」「楽しい！」など、学習の基礎となる心情・意欲・態度が育ちます。

公立幼稚園は、知識や技能を教え込むのではなく、自らが興味・関心をもって主体的に感じ、考え、判断するといった、生きていくための基礎となる力（後伸びする力）を育んでいます。

Ｑ．異年齢児学級保育ってなぁに？

Ａ．４歳児、５歳児が同じクラスで過ごします。

一緒に過ごす中で、５歳児が４歳児を思いやる姿、４歳児が５歳児にあこがれる姿など、自然な関わりが生まれ、お互いに刺激し、高め合いながら意欲的に生活をしています。

但し、活動内容によって同年齢児保育の時間を設け、年齢に応じた発達保障を大切にしています。

（３歳児については、同年齢児の学級編成です。）